

AED の使用手順

AED にはいくつかの機種が存在しますが、いずれの機種も同じ手順で使用できるようになっています。

使用前の注意点

- ・ AED を使用できるのは1歳以上が対象となります。1歳未満の乳児に対しては使用できません。
- ・ 電極パッドには成人用(8歳以上)と小児用(1歳以上8歳未満)の2種類が存在します。
- ・ 成人に小児用の電極パッドを使用してはいけません。
- ・ 小児には、AED に小児用の電極パッドが備わっている場合、それを使用しますが、備わっていない場合は、成人用の電極パッドを代用します。

AED が到着したら

- ・ AED の電源ボタンを押します。ふたを開けると自動的に電源が入る機種もあります。
- ・ 電源を入れると、音声メッセージとランプですべきことを AED が指示してくれます。



電極パッドを貼る

- ・ 傷病者の衣服を取り除き、胸をはだけます。
- ・ 以下の5点が傷病者の胸部にないかを確認します。
 - 1、傷病者の胸部が濡れていないか？

濡れている場合は、タオル等でふき取る。

2、胸部に貼り薬がないか？

貼り薬をはがし、薬剤をタオル等でふき取ります。

3、心臓ペースメーカーが埋め込まれていないか？

心臓ペースメーカーが埋め込まれている場合は、皮膚が盛り上がっており、皮膚の下に固いものが触れます。電極パッドを貼る位置に心臓ペースメーカーがある場合は、そこから3cm程度離して電極パッドを貼ります。

4、胸毛が濃くないか？

胸毛が濃いと電極パッドが体表面に密着しないためエラーメッセージが流れます。この場合は、貼った電極パッドを素早くはがし、電極パッドを貼る部分の胸毛を除去します。その後、予備の電極パッドを貼り直します。

5、ネックレスを着けていないか？

取り外すか、首より頭部側に寄せます。

- ・以上の5点を確認したら、電極パッドを貼ります(貼り付ける位置は電極パッドに絵が表示されています)。
- ・電極パッドのケーブルをAED本体に差し込みます(機種によっては最初からケーブルと本体が繋がっているものもあります)。



心電図の解析

- ・ ケーブルを本体に差し込むと自動的に音声メッセージが流れ、心電図の解析が始まります。音声メッセージが流れたら、心肺蘇生を継続している救助者にも注意を促し誰も傷病者に触れていないか確認します



電気ショック

- ・ AED が電気ショックを必要と判断すると音声メッセージが流れ、自動的に充電が始まります。
- ・ 充電が完了すると音声メッセージが流れ、ショックボタンが点灯します。
- ・ 充電が完了したら、周囲の人に注意を促し、誰も傷病者に触れていないとを確認し、ショックボタンを押します。



心肺蘇生を再開

- ・ 電気ショックが完了すると、心肺蘇生を再開する旨の音声メッセージが流

れますので、音声メッセージに従って、ただちに胸骨圧迫を再開します。

AED を使用中でも心電図の解析や電気ショックなどの場合以外は、胸骨圧迫と人工呼吸をできるだけ絶え間なく継続してください。